

「あおもり縄文ステーション」を含む応募作品一覧

愛称	愛称の説明や込められた思い
A.JOMON.Station	あおもり駅に直結する駅ビルに入る施設であること、また、縄文の駅として、この場所で情報を集めて、県内各地の遺跡に旅に出て欲しいという意味を込めて。縄文の情報発信拠点というものを"駅""ステーション"で表現。あおもりを"A"で表現。
AOMORI JOMON STATION	ありきたりな名称ですが、理由として1つ目が読みやすくスペースのイメージが分かりやすいこと。2つ目が青森駅に隣接していることに加え、本来の駅の機能同様に発信【発進】していく場所であることが理由です。ぜひ国内外を問わず皆さんに長く愛される観光文化拠点としての活躍を期待しています。
Aomori Jomon Station~青森縄文発信局~	駅ナカにあることと海外からの観光客にわかりやすい英語にした
Aomori 縄文 station	青森駅ビルの施設が、縄文群の魅力等を発信したり、交流したりするステーションとしての機能を果たす場所になってほしいという思いが込められています。
AOMORI縄文ステーション	「駅」のように、日本全国・世界の人たちがたくさん集まって、色々な交流が生まれる場所になって欲しいです。
AOMORI縄文ワープステーション	遺跡などから、縄文時代に思いを馳せて、ワープしたくなる、そんな場所になってほしい
DokiDoki縄文ステーションAOMORI	訪れた人がドキドキ楽しめて学べて、青森の良さも感じれる場所だといいなと思いつけました。土器とドキドキをかけてます。
JAS（縄文青森ステーション）通称ジャス	観光の方に向けて青森であること、縄文の施設であること、駅直結でアクセスしやすいこと、をストレートに表現しました！
JOMONステーションAOMORI(略してJSA))	青森駅ビルという立地と、縄文の魅力発信(発進)するという両方の意味を込めた
Jomonステーション青森	駅に設置されるとのことで、「ステーション」を使いました。「jomom」をローマ字にしたのは、グローバルに発信するため。駅にあることで青森であることは周知の事なので、「青森」はあえて漢字にしました。
あおもり jomon×Station じょもーしょん	タイトルだけで青森の駅に縄文の施設があると容易に想像できる。また、英語も併用しjomon×Stationとすることで海外の人にも駅に縄文の施設があると伝わります。じょもーしょんとは縄文とステーションの造語で、この場所から遺跡等への拠点になることを担いつつ青森の縄文文化を気軽に体験できる存在になって欲しく名付けました。

あおもりJOMON St (ステーション) 17分の8番線	駅の中に出来る施設とのことで、その場所も駅にみたくて”あおもり縄文の駅”とし、17遺跡群の内あおもりに8つの遺跡があることから17分の8という数字を使いプラットフォームとして国内外からの利用者にわかりやすい名前になると思います。8/17という数字はこの北海道・北東北縄文遺跡群のキーナンバーだと思います。県民の知識にもつながるのではと思います。ちょっと某映画のパクリっぽくはありますが、駅という場所柄、違和感なく受け入れられやすい愛称ではないかと思います。
あおもりJOMONステーション	青森の遺跡であることを示す”あおもり”は、大人から子どもまで親しめるよう平仮名としました。JOMONは、世界へ向けてローマ字としました。ステーションに込めた思いは、駅直結であるという施設の便利さや、この施設が駅のように旅の起点となるよう思いを込めました。子どもも大人も外国からお越しの方も、多くの方にぜひ立ち寄って欲しいです。
あおもり縄文ステーション	青森の縄文遺跡群の起点となるようステーションという言葉を入れました。あおもりは、親しみやすいよう平仮名としました。多くの方々にこの施設を起点に遺跡を巡ってほしいです。
あおもり縄文わくわくステーションあっぷるん	「何があるんだろう？行ってみたいな」と子どもたちに思ってもらえるよう、また、青森と言えりんごなので、柔らかい印象をもって呼んでもらえるように「あっぷるん」にしました。
あおもり縄文Station	青森駅からの縄文発信で、老若男女言いやすく難しくないのがいいかと思いました。
あおもり縄文STATION まほろば	素晴らしい縄文文化の情報を発信する青森の基地との意。青森駅ビル内の施設ということでもありSTATIONとした。
あおもり縄文エイトステーション	青森県内8つの縄文遺跡を駅ビル内でたくさんの人が見れるようにという思いです。
あおもり縄文ステーション	青森県内8つの縄文遺跡に関する情報を一体的に発信する拠点という意味で「あおもり縄文ステーション」と命名いたしました。
あおもり縄文ステーション	青森駅と青森の縄文遺跡群を連想させ、どちらもPRできる施設である。
あおもり縄文ステーション	多くの人に縄文を発信していく駅となるように
あおもり縄文ステーション	青森の駅ビル内に造られた縄文遺跡情報発信の拠点施設を意図して名づけました。わかりやく親しみやすい愛称にしました。ステーションは駅と施設を意図しました。
あおもり縄文ステーション 『Na~Wa』	青森らしい、『な』(あなた)と『わ』(わたし)、縄文の縄、『な』と『わ』の繋がり、縄文時代、現在、これからのより良き青森へとつながっていくように、という思いをこめて。※Na~Waの~は縄の絵にできたら最高です。

あおもり縄文ステーション AOMON	駅ビルであることを踏まえ、センターなどではなく「ステーション」としました。また「AOMON」という名前は、「青森（AOMORI）」と「縄文（JOMON）」の組み合わせであることに加え、多くの人 が訪れる駅であることから青森と縄文の世界への「門（MON）」となるようにという思いから 「AOMON」と名付けました。
あおもり縄文ステーション JOMORI	青森県が誇る三内丸山遺跡への入り口として、県内、県外、インバウンドの方など様々な方が訪れ、集 う「駅」のような施設になって欲しいと思います。縄文の森、青森の森という言葉からイメージし、老 若男女に親しみやすく、覚えやすい「ジョモリ」と読む名前を付けました。
あおもり縄文ステーション あお（ハート） もん	青森県民でなくても、小さな子供でも、誰でもわかるネーミングがいいと思い、名付けました。県外か らいらした方も、近くで用事がある県民も、誰もが気軽に立ち寄ることのできる青森駅で世界遺産に触 れることができるのは素晴らしい取り組みだと思います。青森のあおと縄文のもんを愛（ハート）で繋 いで行きましょう！
あおもり縄文ステーション テルナ	縄文時代の情報を伝える施設ということで、あなたへ伝えるを英語でTell you、youを青森らしく津軽弁 で“な”にして、テルとナを繋げてテルナとしました。
あおもり縄文ステーション なとーわ	駅にできる施設で、あなたもわたしもみんなで行ってほしいという意味を込めました。
あおもり縄文ステーション 丸山∞（エイ ト）	青森の縄文遺跡の情報を世界に発信する基地のイメージからステーションの言葉を、丸山遺跡をはじめ とする県内の8つの遺跡と、縄文土器の模様を作る時に使われた縄の形、また、縄文時代から現代まで つながる人のつながりから∞をイメージし、愛称に取り入れました
あおもり縄文ステーション「タイムホップ」	「タイムホップ」は、時間を遡ることをイメージさせる表現で、過去の文化や歴史に触れる場を意味し ます。縄文の時代への想いや学びを楽しむ場を表現しています。
あおもり縄文ステーション DOGU （略してADSD）	三内丸山古墳群を昨年3月に拝見しましたが、学術的にも素晴らしいことと地元の方々の熱意に感じ いました。青森県の今後の遺跡研究の拠点になるようにシンボルとして多種多様の「土偶たち」を主人 公、案内人にして古代を語らせるような劇場（ステージ）風での発信基地ステーション型にしたら親し まれやすく、さらに面白いと思います。
おいでよ青森縄文ステーション	青森以外のひとにもいってほしいからそのなまえにした
モリモリ！あおもり縄文ステーション	青森と縄文がわかりやすく。しかも、情報満載感と親しみを感じてもらえる語感を大切にしました。

見ていこ！撮ってこ！あおもり縄文ステーション	色々な人が行き交う駅なので、誰にとってもわかりやすく親しみが持てる名前を考えました。撮影スペースがあると記念に寄ってみたいかなと思ったので「撮ってこ」を入れました。縄文遺跡はまだまだ大発見が続くと思うので、より多くの人や未来に繋がるイメージを線路が続くイメージを重ねて「ステーション」にしました。
青い森 縄文ステーション	この場所から、縄文について興味関心をもって楽しめる施設になってほしいのと、この場所から、県内8ヵ所の縄文遺跡に行ってみたと考えてほしいから。
青い森JOMONstation	青森駅にあり、かつ県内縄文文化情報発信の起点としての「station」を付けました。外国人にもわかりやすいように敢えて「JOMON」と英字表記としました。
青い森JOMOステーション	青森駅ビル内にある縄文遺跡に関する施設だと、一目見て想像できる愛称だと思います。ジョモステと略せるところも、みんなが覚えやすく親しみやすいです。
青い森縄文ステーション	青い森鉄道の青い森を取りました。電車で様々駅に止まるように縄文の施設に沢山の人が立ち寄るように名付けました。
青森 縄文ステーション	青森から、縄文の歴史に続く駅のような場所になればいいな、と思って考えました。また、北海道など他の縄文文化へ繋がる駅のようにできれば嬉しいです。
青森・縄文ステーション	青森県内8つの縄文遺跡に関する情報を一体的に発信する拠点という意味が込められています。
青森縄文DOKIDOKIステーション	青森の縄文時代を学ぶことができ、いろんな想像をしてドキドキする気持ちと縄文土器を掛けて考えました。県内、県外、海外と色々な人に青森の縄文時代を知ってもらいたいです。
縄文culturestation-A	縄文文化を日本に限らず世界に親しみをもちながら知ってほしい。そして、この縄文遺跡が青森にあることを誇りに思い青森駅をより多く使用してほしいと思います。
縄文ステーションAomori	みんなが親しみを持って駅に遊びにこれるように馴染みやすい愛称にしました
縄文ステーションAOMORI	青森県内8つの縄文遺跡に関する情報を一体的に発信する拠点という意味で「縄文ステーションAOMORI」と命名いたしました。
縄文ステーションあおもり	JR青森駅東口ビル内という立地と遺跡の情報発信の中心地となれば良いという願いを込めた。
縄文ステーションあおもり	青森県内8つの縄文遺跡に関する情報を一体的に発信する拠点という意味で【縄文ステーションあおもり】と命名いたしました。
縄文情報ステーションあおもり JO-MORI	縄文時代の歴史や文化が青森から日本や世界に広がってほしい、そしてたくさんの人たちにその素晴らしさを知ってほしいという願いを込めてこの愛称を考えました。
縄文青森新時代を築く「J-STATION」	縄文青森の世界発信拠点として「JAPAN」の「J」及び「JOMON」の「J」と新しい青森駅が拠点となることから「STATION」を組み合わせた愛称としました。

縄文発信ステーション じょーもAOMORI

縄文遺跡群の情報発信拠点ということが伝わりやすいようにしたかったのと、「どーも」と「じょーも」をかけて気軽に立ち寄ってもらえるような親しみやすい印象にしたかった。